

社協 なると

社会福祉協議会広報誌 第20号

発行 / 社会福祉法人 鳴門市社会福祉協議会
〒772-0003 鳴門市撫養町南浜字東浜 24 番地 2
鳴門市健康福祉交流センター2F
TEL : 088-685-7170 FAX:088-686-4059
HP : <http://www.narutoshi-shakyo.com>



認知症の方への理解を深める普及啓発活動



鳴門市シルバー事業「映画上映会」



出前講座（地域福祉活動計画）



赤い羽根共同募金 街頭募金

もくじ

- ▶ 第65回徳島県社会福祉大会 ②
- ▶ 認知症の方への理解を深める普及啓発活動 ②
- ▶ 鳴門市シルバー事業「映画上映会」 ③
- ▶ 出前講座（地域福祉活動計画） ③
- ▶ 赤い羽根共同募金・歳末助け合い募金 ④

第65回徳島県社会福祉大会

令和3年11月26日(金)

に、徳島グランヴィリオホテルにて、第65回徳島県社会福祉大会が開催されました。今年度も昨年度に引き続き依然として新型コロナウイルス感染症拡大が懸念



される状況であることから、代表者のみの参加となりました。鳴門市関係では次の方々が表彰を受けられました。(敬称略・順不同)

名誉大会長表彰(知事表彰)

民生委員・児童委員功労者

- 友行 静代 野口 泰延
- 八田 加津子 松下 幸子

社会福祉事業功労者

- 秋本 陸男 高月 徹
- 前田 治成 松本 元
- 渡部 利治 藤川 富栄
- 棟田 尚美

ボランティア功労者・団体

- 木下 利明 佐川 良一
- 鳴門市「うずしお教室」ボランティア
- NPO法人あたたかい手コロバ
- メールハーモニー潮

大会長表彰(徳島県社会福祉協議会会長表彰)

民生委員・児童委員功労者

- 綾羽 茂美 稲江 美恵子
- 梅野 幸彦 岡田 由美子
- 岡本 啓一 谷 久美子
- 浜川 博満 林 茂治
- 森 嘉朗

社会福祉事業功労者

- 佐川 明 豊島 守
 - 岡部 美和 田中 陽子
 - 塚原 恭子 三浦 淳子
 - 佐々木 伸也 檜皮 有紀
 - 一宮 史郎 岩野 千穂
 - 松本 智恵 磯崎 仁美
 - 東 旭 吉村 勝雄
 - 喜羽 勝二 前橋 敏男
- ボランティア功労者・団体
- 松本 忠男 筒井 ルリ絵
 - 長谷川 陽子 中筋 雅明
 - 徳島県鳴門病院ボランティアグループ
 - 新池川をきれいにする会
 - 帝人労働組合徳島県支部
 - 浜のボランティア会
 - 北灘地区自主防災会
 - ラッコくらぶ
 - 自立生活の模範となる者
 - 鍋島 アヤ子



認知症の方への理解を深める

普及啓発活動



令和3年9月21日～10月20日までの「徳島県認知症対策普及・啓発推進月間」に合わせ、認知症になっても住み慣れたまちで安心して暮らし続けることができよう、認知症への正しい理解を広めることを目的として、令和3年10月2日(土)・3日(日)に鳴門市立図書館にて、「認知症とともに暮らそう」このまちで「in鳴門」を開催しました。

2日間を通じて認知症についての展示やパンフレット配布等を、2日には認知症サポーター養成講座、3日には絵本「おじいちゃんの手帳(絵本こどもに伝える認知症シリーズ)」の読み聞かせを実施しました。

認知症に対する関心は非常に高く、多くの方にご参加いただきました。今後も認知症への理解促進、支援気運の高まりに繋がるようなイベントを予定しておりますので、ぜひご参加ください。



鳴門市認知症啓発イラスト

鳴門市シルバー事業「映画上映会」



鳴門市うずしお運動会が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため安心して開催できる環境が整わないため、代替策の一環として令和3年10月6日(水)に、鳴門市健康福祉交流センターにおいて、鳴門市主催による映画上映会「最高の人生の見つけ方」が開催されました。

この映画は、全く異なる生き方をしてきたふたりの女性が、余命わずかという共通点を持ったことから、人生最後の限りある時間を一緒に過ごし、それぞれにこれまで目を背けていたことに向き合い、最期まで懸命に生きる物語です。当日は120名にも上る市内の60歳以上の方の参加があり、午前・午後の部に分かれて鑑賞しました。参加者からは、「命の大切さや、これからの人生との向き合い方について深く考えさせられた。」などの感想が寄せられました。※新型コロナウイルス感染症対策のため、参加者の人数を制限し、座席の間隔をあけ、換気をしながら上映を行いました。

出前講座(地域福祉活動計画)

鳴門高校の「総合的な探究の時間」の一環として、令和3年10月18日(月)に市社会福祉課とともに地域福祉活動計画についての出前講座を実施しました。同校の「総合的な探究の時間」は、地域を題材として課題の発見と解決や協働的に学ぶ力、将来を切り開く力を育むことを目的としているとのことです。

「高校生にとって地域福祉はあまり身近な問題ではないのでは？」との不安もありましたが、2年生19人の生徒さんには終始熱心に受講していただきました。

「地域課題の解決は行政だけでなく住民の協力が必要であると感じた」「自分が知らないだけで、色々な取組みを計画していることを知った」などの意見があり、「課題解決や鳴門の活性化に向けたアイデアを



★職員(保健師等)を募集します★

業務内容：鳴門市基幹型地域包括支援センターにおける高齢者等に対する総合相談支援、介護予防、認知症対策等に関する業務
 資格等：保健師または在宅支援、高齢者に関する公衆衛生業務の経験が1年以上ある看護師
 年齢：不問
 給料：182,200円～198,400円(昇給あり)、保健師手当32,800円
 賞与：年間2.5ヶ月
 休暇等：完全週休二日制、夏季・年末年始休暇、有給休暇
 雇用期間：令和4年3月31日まで(更新あり)
 その他：社会保険加入、退職金制度あり
 連絡先：☎088-685-7170(担当：藤原)



考えていきたい」との積極的な声もあるなど、地域の現状や課題について理解を深めていただけたようです。
 これまで、地域福祉について若い世代へPRすることが少なかつたため、貴重な機会でした。今後も若い世代の方との意見交換を行える場として、引き続き連携を深めていきたいと思えます。



赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金 に皆様のご協力をお願いいたします

共同募金運動は、戦後間もない昭和22年に「国民たすけあい運動」として始まり、今年で75回目を迎えております。皆様の温かいご支援・ご協力により、10月1日から「つながりをたやさない社会づくり～あなたは一人じゃない～」を全国共通助成テーマに設定して運動を展開しておりますので、皆様方のなお一層のご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。皆様からお寄せいただいた寄付金は、徳島県共同募金会を通じて、県内の民間福祉施設や社会福祉協議会に配分され、ひとり暮らしや寝たきりのお年寄り、障がいのある人や子どもたちが安心して生活できるように、地域の様々な福祉活動に役立てられます。この趣旨をご理解いただき、地域の皆様のご共同募金への温かいご支援とご協力をお願いいたします。

共同募金は計画募金

共同募金は、運動の前に県内の社会福祉施設や社会福祉・ボランティア団体等からの助成要望を取りまとめ、使いみちの計画（配分計画）を立ててから募金を行う「計画募金」です。この配分計画をもとにした募金目標に向けて運動が行われます。

鳴門市支部の募金運動計画

- ◇ 地域募金・・・ボランティアの皆さんが、町内会を通じて各世帯に呼びかけます。
- ◇ 街頭募金・・・街角や人の集まる場所（店舗前など）で募金を呼びかけます。
- ◇ バッジ募金・・・関係団体や官公庁、福祉施設等の職員に呼びかけます。
- ◇ 法人募金・・・ボランティアの皆さんが、企業を訪問して寄付を依頼します。
- ◇ 歳末たすけあい募金・・・関係団体を中心に呼びかけます。

※歳末たすけあい運動は共同募金運動の一環で、新たな年を迎える時期に支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を展開するものです。

街頭募金のご報告

10/1にキョーエイ鳴門駅前店様、マルナカパワーシティ鳴門店様のご協力により、店頭で街頭募金運動を実施させていただきました。鳴門市支部委員をはじめ、鳴門市議会議員の皆様にも活動していただき、募金額の合計は14,884円でした。

ご協力いただいた多くの皆様方にお礼申し上げます。

キョーエイ鳴門駅前店様

5,399円

マルナカパワーシティ鳴門店様

9,485円

善意銀行にご協力をお願いします

皆さまの温かい善意が、福祉のまちづくりに活かされています。

善意銀行とは、市民の皆様が“善意の金銭や物品”を預託（寄付）していただき、それらを必要とする方や施設・団体などに払出し（活用）させていただき、みんなが幸せになれる福祉のまちづくりを推進するための銀行です。地域の団体のおまつりやバザーでの収益金の一部、冠婚葬祭でのお祝いやお悔やみの一部と様々な形でご寄付いただいております。事前にボランティアセンターにご相談ください。

今後も皆さまの善意を地域福祉の推進に活かしていくため、ご協力をお願いいたします。